



伊那保健所管内の社会福祉施設で ウエルシュ菌による食中毒が発生しました

本日、伊那保健所は、駒ヶ根市内の社会福祉施設を食中毒の原因施設と断定しました。

患者は、9月17日に、この施設が開催したイベントで提供された食事を喫食した57名中の40名で、松本保健所が行った検査により、患者便からウエルシュ菌が検出されました。

なお、患者は全員快方に向かっています。

【事件の探知】

平成30年9月18日に、この施設から「施設利用者5～6名が胃腸炎症状を呈している。」旨の連絡が伊那保健所にありました。

【伊那保健所による調査結果概要】

- 患者は、この施設が9月17日に提供した食事を喫食した57名中の40名で、9月17日午後4時頃から下痢、腹痛等の症状を呈していました。
- 患者は、この施設で調理された食事を共通して喫食していました。
- 松本保健所が行った検査により、患者便からウエルシュ菌が検出されました。
- 患者の症状は、ウエルシュ菌による食中毒の症状と一致していました。
- 患者を診察した医師から食中毒の届出がありました。
- これらのことから、伊那保健所はこの施設で提供された食事を原因とする食中毒と断定しました。

| 担当保健所 | 伊那保健所 | |
|-------|--------------------------|---|
| 患者関係 | 発症日時 | 9月17日 午後4時頃から |
| | 患者症状 | 下痢、腹痛等 |
| | 患者所在地 | 駒ヶ根市、伊那市他 |
| | 患者数 及び喫食者数 | 患者数／喫食者数 : 40名／57名 (患者内訳) 男性: 10名 (年齢: 40歳代～90歳代) 女性: 30名 (年齢: 20歳代～90歳代) |
| | 入院患者数 | 1名 |
| | 医療機関受診者数 | 3名 (受診医療機関数: 3か所) |
| 原因食品 | 吹き寄せ(煮物)(推定) | |
| 病因物質 | ウエルシュ菌 | |
| 原因施設 | 施設所在地 | 駒ヶ根市 |
| | 施設の種類 | 社会福祉施設 |
| 参考事項 | この施設は9月20日から調理業務を自粛しています | |

[参 考]

| | | |
|---------------|---|-------------------|
| 患者らへ提供されたメニュー | 【9月17日昼食】吹き寄せ（煮物）（カボチャ、ゴボウ、栗、生麩、五目シンジョ）、赤飯、天ぷら（エビ、サツマイモ、ナス、マイタケ）、赤魚の塩焼き、厚焼き玉子、野菜ピクルス、みかん、すまし汁等。 | |
| 検査結果 | ウエルシュ菌 | 患者便：18検体中17検体から検出 |

[参 考] 長野県内（長野市含む）における食中毒発生状況（本件含む）

| | | |
|------------------|-------------|----------------|
| 平成30年度 （内長野市） | 8件 （2件） | 88名 （3名） |
| 平成29年度 （内長野市） | 16件 （6件） | 419名 （184名） |

～～ ウエルシュ菌による食中毒 ～～

[特 徴]

ウエルシュ菌は、ヒトや動物の腸管、土壌など自然界に広く住み着いています。この菌は酸素を好まない（嫌気性）菌で、芽胞（がほう）と呼ばれる胞子のような形態をとることがあり、その状態だと熱や乾燥に非常に強い特徴を持っています。食品を大釜などで大量に加熱調理すると、中心部が無酸素状態になり、芽胞の状態で生き残ったウエルシュ菌が適温になると発芽し、活発に発育を始めます。こうしたウエルシュ菌が多数増殖した食品を人が食べることにより、食中毒を発症します。

[症 状]

潜伏期間は6～18時間と比較的短く、その主な症状は水様性の下痢と腹痛です。多くは1～2日で回復し、特別な治療は必要ありません。

[予防方法]

カレー、シチューなどの煮込み料理や野菜の煮物は、調理したらなるべく早く食べるようにしましょう。一度にたくさん作った時は、本菌の発育しやすい45℃前後の温度を長く保たないようにしましょう。具体的には、小分けしてから急速に冷却（15℃以下）し、冷蔵もしくは冷凍保存しましょう。また、食品を温め直すときは、かき混ぜながら中心部まで十分に火が通る（75℃以上）ようにしましょう。

「加熱したから大丈夫」といった過信は禁物です。

確かな暮らしが営まれる美しい信州 ～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン 2.0（長野県総合5か年計画）推進中

伊那保健所 食品・生活衛生課
 (次長)山崎 敏彦 (課長)小野 充志 (担当)矢島 康宏
 電話:0265-76-6839(直通)
 0265-78-2111(内線 2141)
 FAX:0265-76-6886
 E-mail inaho-shokusei@pref.nagano.lg.jp

健康福祉部 食品・生活衛生課 食品衛生係
 (課長)吉田 徹也 (担当)久保田 耕史 岡野 美鈴
 電話:026-235-7155(直通)
 026-232-0111(内線 2661)
 FAX:026-232-7288
 E-mail shokusei@pref.nagano.lg.jp